



大錦画 第六号

伊勢国山田中津町行末とて者なりとて妻を娶りてを設け和と愛まふ

友白髪とくら月日... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

深く肥... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

懐... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

露と散り... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

又か... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

金... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

そ... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

疲... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

あ... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

色... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

う... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

袖... 妻を娶りてを設け和と愛まふ

...



...

妻が傍にと思念

阿と敬篤たし小形の

燃て燈灯の細く

残るをくり其

夜の乳もいそ

ふると乳母が

わつと小共は

実小放埒へ心

得へると

報知五百廿

七号ニ現る

...

...